

モデルガーデン事業

取り組みの概要

緑ヶ丘公園内に花壇(モデルガーデン)を造成し、宿根草を中心とした花の植栽や、草取り・株分け等の維持管理を市民協働で進める事業です。この事業を通して、市民に花壇作りを“体験”・“学習”してもらい、各家庭で“実践”していただくことでガーデニングに対する機運を高め、参加する市民のスキルアップや家庭における庭作りの普及に繋がっていきます。

協働の きっかけ

北海道ガーデン街道の認知の高まりを背景に、オープンガーデンの取り組みを拡充し、十勝らしいガーデンを発信するとともに、市民参加の庭作りを通じガーデニングに対する機運を高め、民有地緑化への一層の普及を促進するために、平成27年度から始まりました。

みどりの課

- ・花壇造成にかかる費用の負担
- ・帯広市ならではの様々なノウハウ

- ・モデルガーデン事業の情報発信
- ・魅力的なワークショップの企画



とかちオープンガーデンの会、 市民

- ・知識や経験が豊富
(とかちオープンガーデンの会)
- ・行動力がある

- ・植栽計画図の立案、花の植栽、維持管理
などの一連の活動を通じた花壇作り

強み

役割

協働の 成果

市民協働でモデルガーデン作りを進めることにより、家庭において庭作りを実践するきっかけとなり、民有地緑化の推進に寄与しています。

協働のポイント

行政の積極的な情報発信

広い市民参加の呼びかけ

